



## 第1回常任理事会

**日時** 平成21年4月14日（火）18：03～20：47  
**場所** 北海道医師会館9階・理事会室  
**出席者** 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、柳山・北野・渡邊・三戸・小山・目黒・藤井・藤原・深澤・直江・橋本・前川・水谷・山科各常任理事、水元・中村・大口各監事  
 （事務局：島影事務局長ほか11名）

### 協議事項

#### 第1号 役員会務分担に関する件（長瀬会長）

3副会長の管掌部と各部担当常任理事、執行部内設置の2小委員会の担当者を決定。

#### 第2号 北海道医師会参与の委嘱に関する件（長瀬会長）

中川日医常任理事を参与に委嘱することと決定。

#### 第3号 日医各委員会委員の変更に関する件（深澤常任理事）

役員改選に伴い、委員の一部交代を決定。

#### 第4号 各種審議会・協議会等委員、他団体役員の変更に関する件（深澤常任理事）

役員改選により本会から推薦している外部各審議会、協議会委員および他団体役員の一部変更を決定。

#### 第5号 母体保護法指定医師審査委員会委員・不服審査委員会委員の委嘱に関する件（深澤常任理事）

母体保護法指定医師審査委員11名、同不服審査委員7名を委嘱することと決定。

#### 第6号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡邊常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座41件、道医認定生涯教育講座37件、合計78件を承認することと決定。

#### 第7号 北海道医師会職員貸付金の利率に関する件（深澤常任理事）

引き続き2.00%とすることと決定。

#### 第8号 第1回理事会の議案に関する件（深澤常任理事）

4月18日（土）午後4時から札幌グランドホテルにおいて開催予定の提出議題を決定。

#### 第9号 北海道医師会・医師国保組合事務連絡協議会の開催に関する件（深澤常任理事）

5月15日（金）午後1時30分から道医師会館8階会議室で開催することと決定。

#### 第10号 その他

- (1) 4月行事予定に関する件
- (2) 平成21年度主行事予定に関する件

### 報告事項

#### 1. 都道府県医師会広報担当理事連絡協議会[3月19日（木）] について（藤原常任理事）

唐澤会長挨拶の後、野津原広報委員会委員長から委員会での審議内容が報告された。続いて、中川常任理事から「平成20年度の日医広報活動について」報告があった。協議では、広報委員会についての質問や提案はなく、主に新しいCMについて終始いろいろな意見があった。最後に宝住副会長が総括し閉会した。

#### 2. 緊急臨時的医師派遣事業第12回運営委員会[3月25日（水）] について（深澤常任理事）

継続更新の申請のあった2医療機関2診療科、および新たに申請のあった6医療機関の状況について条件を精査の上、派遣を決定した。

#### 3. 都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会[3月26日（木）] について（藤原常任理事）

唐澤会長挨拶の後、日医の新CMを視聴し、引き続き、中川常任理事から趣旨説明があった。協議では、「レセプトオンライン請求義務化」について中川常任理事と佐伯医療IT委員長から、「ORCAプロジェクト」について上野日医総研主任研究員から説明があり、活発な意見交換がなされた。最後に中川常任理事が総括し閉会した。

#### 4. 第120回日本医師会定例代議員会[3月29日（日）] について（三宅・宮本各副会長）

唐澤会長の所信表明、竹嶋副会長の会務報告について、議案審議では、平成21年度事業計画、日本医師会予算のほか核兵器廃絶に関する決議の件を含む8議案が承認された。続いて、代表質問（6件）、個人質問（14件）が行われ、執行部役員より答弁があった。当ブロックでは、三宅代議員から「次期診療報酬改定について」の代表質問を、畑代議員から「後期高齢者医療制度について」の個人質問を行った（議事運営委員：宮本代議員、予算委員：三宅代議員）。

#### 5. 医療保険に関する打合せ[3月30日（月）] について（三宅副会長）

当会と北海道厚生局医療指導課ならびに北海道保健福祉部保健医療局国民健康課との間で打合せを開催し、平成21年度の指導計画（「集団指導」「集団的個別指導」「個別指導」）について北海道厚生局長から説明を受けた。その結果、指導計画についてはおおむね了承したが「個別指導における新たな形態の実施提案」については保留とし、継続協議とした。なお、

協議結果とその内容については、道医報5月号「指標」に掲載した。

#### 6. 細田自由民主党幹事長に対する陳情 [4月6日(月)] について (直江常任理事)

自由民主党北海道支部連合会・今津寛会長の仲介により、札幌政経パーティー要望会において長瀬会長と小職が陳情を行い、地域医療の確保と社会保障の充実を要望した。細田幹事長は、国の施策が不十分であったことを認め、社会保障費の毎年2,200億円削減の見直し、高齢者医療制度、レセプトオンライン義務化の改善などに取り組むと力強く明言された。

#### 7. 日医各委員会報告

##### (1) 産業保健委員会[3月19日(木)] について (小山常任理事)

労働安全衛生規則等の一部改正を受け、日医認定産業医制度の実施要領(案)について検討した。特に、基礎研修会の実施に関しては、日医と都道府県医師会との間で委託契約を締結することになる。この他、会長諮問事項に関してフリートーキングを行った。

##### (2) 広報委員会[3月19日(木)] について (藤原常任理事)

標記委員会の第5回会議が開催され、最初に宝住副会長の挨拶があった。協議では「勤務医対策」ならびに「ホームページの活用」についてディスカッションを行った。また、広報委員会では会長諮問を受けていないが、検討の結果、提言をするべきとの意見が大勢であった。

##### (3) 医療IT委員会[3月26日(木)] について (藤原常任理事)

標記委員会の第5回会議が開催された。本委員会に先立つ都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会の終了が遅延したため本会の開始時刻も遅れ、中川常任理事の近況報告は省略された。議事では「今後の検討課題」についてディスカッションを行った。

##### (4) 地域医療対策委員会[3月27日(金)] について (直江常任理事)

会長諮問事項である「地域社会の医療ニーズと医療提供体制の在り方」のうち、医師確保対策として、これまでの審議で示された対策と課題、次期医療法改正における検討課題・論点の整理が行われ、地域医療対策協議会の役割などについて検討した。

#### 8. 外部各委員会報告

##### (1) 北海道地域医療振興財団過疎地勤務医総合臨床研修運営委員会[3月23日(月)] について

(畑副会長)

北海道総合医養成プロジェクトにおける20年度の間評価結果および21年度の事業計画について、また、本委員会の事業実施状況等につい

て報告があった。

##### (2) 第2回北海道がん対策推進協議会[3月25日(水)] について (長瀬会長)

がん診療連携拠点病院の整備状況とタウンミーティングの開催状況について報告があり、その後、今後のがん対策の推進に関して、がんの医療体制、がん患者のサポート、がんの予防と早期発見、がん登録の4点につき意見交換した。

##### (3) 第3回北海道看護職員確保モデル事業検討会[3月26日(木)] について (北野常任理事)

平成20年度の再就業促進に係る研修事業報告として各研修施設の実施結果や受講者の再就業状況、今後の課題について説明があった。その後、次年度の研修期間や研修方法等、事業内容について協議した。

##### (4) 生活習慣病検診管理指導協議会がん登録委員会[3月27日(金)] について (長瀬会長)

委員長に森委員(札幌医大医学部教授)を選任した後、地域がん登録事業の現在までの検討結果および今後の検討事項について協議した。また、地域がん登録届出票様式については、引き続き検討することになった。

##### (5) 北海道肝炎対策協議会[3月30日(月)] について (畑副会長)

肝炎患診療連携拠点病院として、3医育大学病院を選定した。また、肝疾患専門医療機関について、選定基準を決定した。その他、ウイルス性肝炎進行防止対策医療給付事業について報告があった。

##### (6) 北海道地方薬事審議会[3月30日(月)] について (三宅副会長)

会長に小職、副会長に酪農学園大学獣医学部・北澤教授が指名された。その後、引き続き同審議会第1部会を開催し、部会長に小職、部会長職務代理者に道薬剤師会・東洋会長が指名された。今回は「医薬品の適正使用の推進」「野生大麻撲滅対策」について協議を行った。

##### (7) 第13回北海道医療対策協議会[3月31日(火)] について (宮本副会長)

平成20年度の奨学金貸付実績および21年度の対象者数(地域枠入学者22名、大学院生・研修医10名)について報告がなされた。また、平成20年度の医師派遣調整結果について、依頼件数12病院(31名)に対して9病院(11名)調整済みで、21年度に向けた調整状況は、依頼件数11病院(17名)に対して対応できたのは3病院(6名)であると報告があった。

##### (8) がんプロフェッショナル養成プラン・評価委員会[3月31日(火)] について (畑副会長)

委員の紹介、委員長挨拶の後、平成20年度の事業実績と同年度の事業に対する自己点検・自

己評価について報告があった。また、実施要領に基づき、評価委員による事業評価を行った。平成21年度の事業計画については、前年度のものに一部項目を加えて実施する予定。

## 9. 各部報告

### (1) マスコミとの懇談会[3月18日(水)]について (藤原常任理事)

小職の司会により開会、畑副会長の挨拶の後、自己紹介を行った。マスコミの出席は、北海道新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社の医療担当記者であった。引き続き懇談に入り「北海道の医療」をテーマに「産婦人科救急」「女性医師」「新医師臨床研修制度」について意見交換を行った。最後に、小職から平成21年3月9日付日本経済新聞社説「レセプトオンライン請求義務化」について、日経新聞記者に強く抗議し閉会した。

### (2) 新医師臨床研修制度に関するアンケート調査について (渡邊常任理事)

本年1月に制度施行後の道内の現状と課題を把握するため、標記アンケート調査を実施した。各臨床研修病院より初期研修医、同修了医、指導医、病院長ごとにまとめて回答があり、それをもとに調査結果がまとまった。

## 道総医協関連事項

### 1. 地域保健専門委員会 第3回循環器疾患対策小委員会(脳卒中)[3月16日(月)]について (藤原常任理事)

脳卒中の急性期医療プレ調査結果の分析と本調査に向けた調査内容について協議した。

## 第1回理事会

**日時** 平成21年4月18日(土) 16:00~17:40  
**場所** 札幌グランドホテル 3階「銀扇」  
**出席者** 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、柳山・北野・渡邊・三戸・目黒・藤井・藤原・深澤・直江・橋本・水谷・山科各常任理事、山光・品田・伊藤・津田・沖・鈴木・増田・古屋・堀・杉元・飯塚各理事、水元・中村・大口各監事、中川参与、塩野議長、本間副議長。城・西池前理事(事務局：島影事務局長ほか11名)

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 当選証書授与
4. 報告事項

### (1) 第120回日本医師会定例代議員会[3月29日(日)]について(三宅・宮本各副会長) 唐澤会長の所信表明の後、竹嶋副会長より会

務報告が行われた。議案審議では、平成21年度事業計画、日本医師会予算のほか核兵器廃絶に関する決議の件を含む8議案が承認された。続いて、代表質問(6件)、個人質問(14件)が行われ、執行部役員より答弁があった。当ブロックでは、三宅代議員から「次期診療報酬改定について」の代表質問を、畑代議員から「後期高齢者医療制度について」の個人質問を行った(議事運営委員：宮本代議員、予算委員：三宅代議員)。

### (2) 細田自由民主党幹事長に対する陳情[4月6日(月)]について(直江常任理事)

自由民主党北海道支部連合会・今津寛会長の仲介により、札幌政経パーティー要望会において長瀬会長と小職が陳情を行い、地域医療の確保と社会保障の充実を要望した。細田幹事長は、国の施策が不十分であったことを認め、社会保障費の毎年2,200億円削減の見直し、高齢者医療制度、レセプトオンライン義務化の改善などに取り組むと力強く明言された。

### (3) 日医各委員会報告

#### 1) 母子保健検討委員会について(城前理事)

第4回の委員会が2月5日(木)日医で開催された。今村常任理事から(1)母子健康手帳の様式の改正(2)妊婦健康診査の公費負担の拡充(3)小児医療費助成制度の実態調査等について報告があった。特に(3)では、調査結果が市町村によって大きな差があるため、小児保健法を成立させ格差を解消すべきである。また、飯沼常任理事から、わが国におけるワクチン日本版ACIP等に関する検討状況について説明があった。ワクチン行政は「ワクチン産業ビジョン推進委員会」と「予防接種に関する検討委員会」に分かれ縦割りになっているため、アメリカのACIPに準じた日本版ACIPの検討が必要である。

#### 2) 有床診療所に関する検討委員会について

(西池前理事)

「今年度の委員会の進め方について」と「診療所入院基本料の引き上げに向けた考え方と具体的対応」について審議した。有床診療所の必要性を広く認知する活動として、6月の今年度第2回委員会では市民決起大会を、8月の第3回委員会開始前には都道府県医師会担当理事連絡協議会を、それぞれ開催することとなった。また、次期診療報酬改定に向け厚生労働省に有床診療所に対する理解を深めてもらうため、有床診療所の現地視察(ヒアリング)を行うことが決定された。

#### 3) 国民生活安全対策委員会について(増田理事)

この委員会は、かかりつけ医の機能を充実させることが目的である。平成20年度におい

て、新聞報道などで国民生活安全対策に係わる疑いのあるものが145あった。その内の3事例について概略報告し、次回の理事会に資料として提出したい。

#### (4) 中央情勢報告（中川日医常任理事）

厚労省が発表した「最近の医療費の動向・平成20年11月号」について、医科・歯科・調剤別、診療科別、医療機関種類別に詳細に分析した日医の見解を中心に、医療をめぐる諸情勢の報告があった。

### 5. 承認事項

#### (1) 母体保護法指定医師審査委員会委員・不服審査委員会委員の委嘱について（深澤常任理事）

母体保護法指定医師審査委員11名、同不服審査委員7名を委嘱することを承認。

### 6. 協議事項

#### 第1号 役員会務分担に関する件（長瀬会長）

3副会長の管掌部と各部担当常任理事、執行部内設置の2小委員会の担当者を決定。

#### 第2号 北海道医師会参与の委嘱に関する件

（長瀬会長）

中川日医常任理事を参与に委嘱することと決定。

#### 第3号 日医各委員会委員の変更に関する件

（深澤常任理事）

役員改選に伴い、委員の一部交代を決定。

#### 第4号 各種審議会・協議会等委員、他団体役員の変更に関する件（深澤常任理事）

役員改選により本会から推薦している外部各審議会、協議会委員および他団体役員の一部変更を決定。

#### 第5号 北海道医師会職員貸付金の利率に関する件

（深澤常任理事）

引き続き2.00%とすることと決定。

#### 第6号 理事提案事項

特になし

#### 第7号 その他

(1) 平成21年度主行事予定に関する件（事務局）

### 7. 道総医協関連事項（三宅副会長）

平成21年2月1日開催の第6回全理事会以降に開催された諸会議について報告した。

### 8. 閉 会

（事務局：島影事務局長ほか11名）

### 協議事項

#### 第1号 会内「広報委員会」委員の変更に関する件

（深澤常任理事）

役員改選に伴い、3副会長、情報広報部担当役員、総務部長、医療政策部長、学術部長の計9名を新たな委員と決定。

#### 第2号 緊急臨時的医師派遣事業推進協議会・運営委員会委員に関する件（深澤常任理事）

役員改選と道庁人事異動に伴い、山光理事と永井参事を運営委員と決定。

#### 第3号 日本医師会認定産業医の認定申請に関する件（小山常任理事）

認定要件を満たした新規31名、更新14名の申請を承認。日医へ推薦することと決定。

#### 第4号 日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件（小山常任理事）

認定要件を満たした新規6名の申請を承認。日医へ推薦することと決定。

#### 第5号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡邊常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座38件、道医認定生涯教育講座48件、合計86件を承認することと決定。

#### 第6号 その他

(1) 5月行事予定に関する件

### 報告事項

#### 1. 北海道の臨床研修病院合同プレゼンテーション2009札幌[4月5日(日)]および東京[4月19日(日)]について（渡邊常任理事）

札幌では、参加施設は北大など三大学を合わせ69施設。参加医学生は事前申し込み数94名、当日参加者が52名の計146名、昨年より22名の減であった。東京では、参加施設は北大と札幌医大他28の計30施設。参加医学生は事前申し込み数24名、当日参加者が20名の計44名、昨年より17名の増であった。いずれも会長と小職が出席した。

#### 2. 緊急臨時的医師派遣事業平成21年度第1回運営委員会[4月16日(木)]について（深澤常任理事）

新たに申請のあった5医療機関の状況について条件を精査の上、派遣を決定した。

#### 3. 日医理事会報告（長瀬会長）

4月21日開催の第1回理事会において、報告事項では(1)第4回終末期医療のあり方に関する懇談会[4月14日]、(2)中医協の診療報酬改定結果検証部会・診療報酬基本問題小委員会[4月15日]、(3)第1回要介護認定の見直しに係る検証・検討会[4月13日]等の報告を受けた。また協議事項では、環境保健委員会中間答申を踏まえた「環境に関する日本医師会宣言」が提案され、喫緊の課題であるとして理事会承認をもって日本医師会「宣言」としたいと諮られ、一部修正のうえ決定された。

#### 4. 日医各委員会報告

## 第2回常任理事会

日 時 平成21年4月28日（火）18：00～19：40  
場 所 北海道医師会館9階・理事会室  
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、柳山・北野・渡邊・三戸・小山・目黒・藤井・藤原・深澤・直江・橋本・前川・水谷・山科各常任理事、水元・中村・大口各監事

(1) 定款・諸規程改定検討委員会[4月17日(金)]について(宮本副会長)

公益認定を受ける申請内容で検討を行った日医定款変更案に関し、5月28日開催の都道府県医師会「公益法人制度改革」担当理事連絡協議会で、公認会計士から説明をする予定である。

5. 各部報告

(1) 第1回産業保健部担当理事会[4月27日(月)]について(小山常任理事)

平成21年度における産業保健各種研修会計画や産業保健活動推進委員会の開催等について協議した。

6. その他

(1) 会員数について(深澤常任理事)

平成21年3月31日現在の会員数は、8,394名で、内訳はA会員2,588名、B1会員553名、B2会員4,489名、C1会員107名、C2会員187名、C3会員470名となっている。日医会員は、6,137名である。

# 道医の動き

- 4月13日 三役会
- 4月14日 第1回常任理事会
- 4月15日 母体保護法指定医師審査委員会
- 4月16日 緊急臨時的医師派遣事業運営委員会
- 4月17日 日医定款諸規程改定検討委員会(宮本副会長)、日医有床診療所に関する検討委員会(西池前理事)
- 4月18日 第1回理事会
- 4月19日 臨床研修病院合同プレゼンテーション2009東京(長瀬会長、渡邊常任理事)
- 4月21日 日医理事会(長瀬会長)

- 4月22日 医療保険部担当理事会、道厚生局との打合せ
- 4月23日 北海道警察本部運転免許試験課との打合せ
- 4月25日 東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会担当理事打合せ会(山形市、北野常任理事)
- 4月27日 三役会、産業保健部担当理事会、外部監査
- 4月28日 第2回常任理事会、学術部担当理事会、医業経営・福利厚生部担当理事会
- 4月30日 道支払基金との懇談、外部監査
- 5月 7日 日医産業保健委員会(小山常任理事)
- 5月 8日 緊急臨時的医師派遣事業推進協議会・運営委員会合同会議、日医医療関係者対策委員会(北野常任理事)
- 5月 9日 日本プライマリ・ケア学会理事会(三宅副会長)